



九州支社新社屋が完成 大成ロテック 14日から営業開始

大成ロテックは8月31日、福岡県志免町で建設を進めてきた新社屋の竣工式を実施した（写真）。新社屋には九州支社と福岡営業所、福岡工事事務所を統合し、業務効率化と情報共有の強化を目指す。14日から営業を開始する。

志免町別府2-17-3に完成した新社屋は、軽量鉄骨ブリース構造2階建て延べ735平方㍍で、2階に支社、1階

に福岡営業所と福岡工事事務所が入る。設計施工は大和リースが担当した。駐車場は商品情報発信のための「ショーパーキング」としており、同社の持つ22の舗装技術を実体験できるようにした。

竣工式であいさつした森田宏司支社長は、「快適な空間の中で仕事を進めることができる。スタッフ一同、より一層の努力を重ね業務に励んでいきたい」と喜びを語った。式典後には、舗装技術案内会を開き、来賓らがショーパークリングで同社の舗装技術を体感した。